

2023年

## 8月のカレンダー

学びの広場

みんなのちからで36年  
 (昨年の9月で36年目を迎えました)

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
空欄の日にはマンツーマンなど個別の活動をしています。 空いているところに、ご自分の予定を記入してお使いください。				スタッフ ミーティング 10~1時	金曜デイ 10~1時 アート	
6	7	8	9	10	11	12
				スタッフ ミーティング		青年の会 10~1時
13	14	15	16	17	18	19
				スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 湧水巡り	織りもの 10~12時
20	21	22	23	24	25	26
	織りもの 10:30~12:30			スタッフ ミーティング	金曜デイ 10~1時 織りもの	青年の会 10~1時 アート
27	28	29	30	31		
				スタッフ ミーティング		

## 7/8 青年の会 殿ヶ谷戸庭園



## 7/21 湧水巡り



## 7月のギャラリーから

## 紫陽花ギフトBOX



★学びの広場に入室時、引き続きマスクの着用、手指の消毒をお願いします。また、ご家庭での健康管理にもご協力ください。

## 学びの広場

TEL&amp;FAX 042-322-7160

HP <http://manabinohiroba.com/>E-mail [hiroba@pop17.odn.ne.jp](mailto:hiroba@pop17.odn.ne.jp)

みんなの掲示板



T.Yさん 喫茶に出演



Mさん かさじぞう



Aさん作のバッグ



アート Gさん



←Tさん  
下記の本 P149から



「築地市場の人々  
—最後の二年間を撮る」  
国書刊行会

私の写真遍歴—その2



山下倫一

いつの間にか、銀座、新宿、浅草などで集う人々、祭りで神輿みこしを担ぐ人などを撮りに行くようになっていました。様々な場面での人の表情や仕草を撮り続けました。

常に「人」という被写体に向かう時はその人の表情や仕草から感じられる内面の心の動きをどのように表現できるか？を考えて撮り続けました。このことが築地につながって行きました。銀座での2回目の個展、出版と思わぬ展開になりました。その経過は本を参考にさせていただきたいと思います。



現在は井の頭公園を早朝散歩の途中で撮る毎日です。いつの間にか「カラスおじさん」と呼ばれるように被写体はカラスになっています。気がつくとカラスも人と同じように、その表情？しぐさを撮っています。

私の写真歴も10年を越しました。被写体も風景から始まり現在のカラスまで様々な物を被写体としてきました。当たり前ですが被写体選びは自分が興味を持った事、撮って楽しいことを大事にしています。その上で常に場面を切り取る時に何を表現するのか？を考え続けています。その結果として見る人が私の考えと違って見る人が何かを感じていただければ嬉しく思います。これからも様々な被写体を見つけ楽しんでいきたいです。



最後になりましたが「広場」での写真集の利用の仕方は初めての経験です。どの作品も私の写真をただ単に描き写しているだけではなく、描き手の気持ち、個性が、写真が、絵という形をかえても表現されていることに興味を持ち、刺激を受けながら楽しく見させていただいています。これからもよろしくお願いたします。



「築地」の写真はどの頁の人物も圧倒的な存在感で、山下さんと被写体の方々の両方に脱帽です。メンバーの絵にも「刺激を受けながら楽しく見」て頂いて双方向の関係が出来てることにも感謝です。(シミズ)

2023. 7